



[楽しんで県代表に！\(伊豆市ペタンク協会\)20170729](#) [楽しんで県代表に！\(伊豆市ペタンク協会\)20170729](#)

伊豆市ペタンク協会発足3年目で静岡県予選を勝ち抜き、10月7～8日兵庫県宝塚市で開催される第32回日本ペタンク選手権女子に出場する皆さん取材しました。

伊豆市ペタンク協会を立ち上げたのは杉村秀昭さん(81歳・写真左の左端)、平成26年4月に立ち上げました。静岡県のトッププレイヤーとして活躍し、ペタンクの普及に積極的に取り組む加藤薫さん(69歳・写真左の右端)が長泉町からコーチとして加わりました。写真左の会長とコーチに囲まれた3人が見事県予選を突破しました。

協会としての練習日は土、日の9時～12時、伊豆市さくら堤公園で練習をしています。今日も暑い中16人(写真右)がペタンクを楽しんでいました。



[楽しんで県代表に！](#)

[楽しんで県代表に！](#)

練習が行われるさくら堤公園は大きな樹木が有り、日陰がかなり広く有ります(写真左)。しかし、ペタンクはサークルの位置が交互に入れ替わりますので、日の当たるところでプレーする場合があります(写真右)。

帽子をかぶったり、顔を布で覆ったりして陽射し対策は万全でした。当然、熱中症予防で水分の補給も怠りません。



[楽しんで県代表に！](#)

[楽しんで県代表に！](#)

スローの基本がしっかり出来ています(写真左右)。



[楽しんで県代表に!](#)



[楽しんで県代表に!](#)

会話しながらワイワイガヤガヤとゲームを楽しんでいます(写真左右)。ペタンクは激しいスポーツではありませんが、ボール投げるだけでなく、拾い上げる時はスクワットと同じで足腰が鍛えられます。そして、戦略が必要ですから脳の活性化にもなります。ゲーム性が高く、面白いので楽しむことができます。



[楽しんで県代表に!](#)



[楽しんで県代表に!](#)

さすが、ビュット(赤いボール)にピッタリ(写真左)。どちらのボールが近いかメジャーで計測する(写真右)のも本番に合わせ、基本を重視する杉村会長の方針です。



[楽しんで県代表に!](#)

加藤薫コーチが日本選手権に出場する選手にアドバイスしています(写真)。



[楽しんで県代表に!](#)



[楽しんで県代表に!](#)

県代表の高野さんのスローです。目標に向かって真っすぐ投げています(写真左右)。



楽しんで県代表に!

日本ペタンク選手権女子は出場選手の年齢制限は有りません。若い選手と一緒に競います。伊豆市ペタンク協会から参加するのは写真左から佐藤ゆみ子さん(75歳)、森恵子さん(66歳)、高野真知子さん(69歳)の3人です。コーチに県予選で優勝できると洗脳されると笑って話す代表選手の皆さん。会長とコーチにルール、戦略を教わり、相手に点を取られなくなった。3人で相談して、お互いに信頼をしている。ワイワイガヤガヤ楽しんでやっている成果だと思ふと明るく話してくれました。

10月7、8日日本選手権でもきっとペタンクを楽しんで来るでしょう。期待して、応援しています。

取材: 東部・田方地区生きがい特派員

加藤 孝